



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 日本ケミファ株式会社  
コード番号 4539 URL <http://www.chemiphar.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-3863-1211

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	14,837	△8.6	△298	—	10	△98.6	31	△96.5
2023年3月期第2四半期	16,237	4.3	167	△18.8	752	190.7	896	291.6

(注)包括利益 2024年3月期第2四半期 213百万円 (△67.4%) 2023年3月期第2四半期 656百万円 (109.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	8.72	—
2023年3月期第2四半期	248.43	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	50,870	18,548	36.5	5,139.65
2023年3月期	48,571	18,534	38.1	5,130.65

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 18,548百万円 2023年3月期 18,517百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,700	3.6	200	—	100	70.4	60	△82.3	16.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	4,261,420 株	2023年3月期	4,261,420 株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	652,558 株	2023年3月期	652,254 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	3,609,019 株	2023年3月期2Q	3,609,636 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記).....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動).....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用).....	9
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示).....	9
(セグメント情報等).....	9
(5) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍の収束に伴う行動制限解除の動きが加速したことで、個人消費、設備投資、インバウンド需要などがけん引する形で、緩やかな回復傾向が続きました。一方、世界経済は高金利・高インフレに伴う停滞入りへの警戒感があることや、中国経済の先行きに懸念が出てきていることが日本の景気を下押しするリスクも指摘されています。

医薬品業界については、本年6月の有識者検討会による後発医薬品の安定供給などの解消に向けた報告書を受け、厚生労働省が新設した「後発医薬品の安定供給等の実現に向けた産業構造のあり方に関する検討会」では、少量多品種構造の解消や生産効率の向上、安定供給に関わる企業情報の可視化などについて議論が進められ、本年10月に中間報告として取りまとめられ、公表されています。

かかる環境下、当社グループにおきましては、アレルギースクリーニング機器・試薬「ドロップスクリーン」の普及活動を促進するとともに、引き続き生産能力の向上や販売チャネルに応じた情報提供活動など、医薬品事業のサプライチェーン全体の強化を図っています。また、8月30日には当社が販売を手掛ける抗悪性腫瘍剤「オキサリプラチン点滴静注液 50mg/10mL『ケミファ』」など1成分3品目で追加承認を取得し、効能・効果ならびに用法・用量が先発医薬品と同一となりました。

## (医薬品事業)

「ドロップスクリーン」は国内での普及が順調に進んでおり、臨床検査薬の売上高は1,817百万円（前年同期比46.7%増）と当第2四半期連結累計期間においても引き続き増収基調のもと推移しております。

ジェネリック医薬品については、近年発売品の売上寄与がある一方で、本年4月に実施された薬価の中間年改定の影響が大きく、また、品目数の減少に伴い改善はされているものの依然として出荷調整の影響が残っていることもあり、売上高は11,146百万円（前年同期比14.3%減）となりました。また、主力品・新薬の売上高についても、中間年改定の影響により、668百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

以上の結果、ジェネリック医薬品と主力品・新薬を合わせた医療用医薬品の売上高は11,815百万円（前年同期比13.7%減）となり、製造受託および臨床検査薬なども含めた医薬品事業全体の売上高は14,293百万円（前年同期比9.5%減）、営業損失355百万円（前年同期は営業利益183百万円）となりました。

## (その他)

主に受託試験事業、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業である「その他」の事業については、売上高は544百万円（前年同期比23.8%増）、営業利益は56百万円（前年同期は営業損失16百万円）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,837百万円（前年同期比8.6%減）、営業損失は298百万円（前年同期は営業利益167百万円）、経常利益は為替差益の計上により10百万円（前年同期比98.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は31百万円（前年同期比96.5%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## 1)資産

流動資産は前期末に比べて1,240百万円増加し、34,677百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加によるものです。

固定資産は前期末に比べて1,058百万円増加し、16,193百万円となりました。これは、主に建設仮勘定の増加によるものです。

この結果、総資産は前期末に比べて2,298百万円増加し、50,870百万円となりました。

## 2)負債

流動負債は前期末に比べて62百万円増加し、14,829百万円となりました。これは、主に返金負債の減少があった一方、短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金の増加によるものです。

固定負債は前期末に比べて2,222百万円増加し、17,492百万円となりました。これは、主に長期借入金の増加によるものです。

この結果、負債合計は前期末に比べて2,284百万円増加し、32,322百万円となりました。

## 3) 純資産

純資産合計は前期末に比べて13百万円増加し、18,548百万円となりました。これは、主に配当金の支払いがあった一方、その他有価証券評価差額金の増加などによるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物は、営業活動により592百万円増加いたしました。また投資活動においては1,418百万円の減少、財務活動においては1,548百万円の増加となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は11,321百万円（前年同期比14.0%減）となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動による資金は、棚卸資産の増加などがあったものの、減価償却費の計上及び、売上債権及び契約資産の減少などにより、592百万円の増加（前年同期は351百万円の増加）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動による資金は、有形固定資産の取得などにより、1,418百万円の減少（前年同期は148百万円の減少）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動による資金は、長期借入金の返済や配当金の支払などがあった一方で、長期借入金の調達などにより、1,548百万円の増加（前年同期は1,178百万円の増加）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,529	11,321
受取手形、売掛金及び契約資産	7,516	6,873
電子記録債権	3,738	3,968
商品及び製品	6,468	6,893
仕掛品	1,277	1,564
原材料及び貯蔵品	3,010	3,422
未収還付法人税等	220	8
その他	675	625
流動資産合計	33,436	34,677
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,786	4,709
機械装置及び運搬具（純額）	1,636	1,476
工具、器具及び備品（純額）	379	383
土地	4,344	4,344
リース資産（純額）	170	159
建設仮勘定	200	1,361
有形固定資産合計	11,518	12,435
無形固定資産		
特許権	15	13
商標権	54	50
販売権	383	241
リース資産	47	50
ソフトウェア	59	48
電話加入権	9	9
無形固定資産合計	569	414
投資その他の資産		
投資有価証券	1,385	1,634
長期前払費用	496	502
退職給付に係る資産	401	482
敷金及び保証金	57	54
繰延税金資産	353	315
その他	414	414
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	3,046	3,342
固定資産合計	15,134	16,193
資産合計	48,571	50,870

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,545	2,498
電子記録債務	6,399	6,373
短期借入金	392	432
1年内返済予定の長期借入金	2,650	2,766
リース債務	77	76
未払金	84	34
未払法人税等	81	75
未払消費税等	91	108
未払費用	1,678	1,717
預り金	175	217
返金負債	221	197
その他	369	329
流動負債合計	14,766	14,829
固定負債		
長期借入金	11,950	13,567
リース債務	161	154
役員退職慰労引当金	457	470
退職給付に係る負債	139	138
再評価に係る繰延税金負債	915	915
その他	1,645	2,246
固定負債合計	15,270	17,492
負債合計	30,037	32,322
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,304	4,304
資本剰余金	1,263	1,263
利益剰余金	13,636	13,485
自己株式	△3,110	△3,111
株主資本合計	16,093	15,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	335	510
土地再評価差額金	2,072	2,072
為替換算調整勘定	△20	△4
退職給付に係る調整累計額	35	27
その他の包括利益累計額合計	2,423	2,605
新株予約権	17	-
純資産合計	18,534	18,548
負債純資産合計	48,571	50,870

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	16,237	14,837
売上原価	11,976	11,204
売上総利益	4,261	3,632
販売費及び一般管理費	4,093	3,931
営業利益又は営業損失(△)	167	△298
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	17	19
固定資産賃貸料	3	3
持分法による投資利益	16	12
為替差益	612	337
保険配当金	1	1
その他	6	12
営業外収益合計	658	388
営業外費用		
支払利息	61	69
支払手数料	3	3
その他	7	6
営業外費用合計	73	79
経常利益	752	10
特別利益		
投資有価証券売却益	411	-
新株予約権戻入益	-	17
特別利益合計	411	17
税金等調整前四半期純利益	1,164	27
法人税、住民税及び事業税	151	25
法人税等調整額	116	△29
法人税等合計	267	△3
四半期純利益	896	31
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	896	31



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	896	31
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△302	174
為替換算調整勘定	70	15
退職給付に係る調整額	△8	△7
その他の包括利益合計	△240	182
四半期包括利益	656	213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	656	213
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,164	27
減価償却費	737	715
返金負債の増減額 (△は減少)	△69	△23
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△24	12
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8	△1
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△96	△93
受取利息及び受取配当金	△17	△21
支払利息	61	69
為替差損益 (△は益)	△612	△337
投資有価証券売却損益 (△は益)	△411	-
新株予約権戻入益	-	△17
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	1,090	425
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,004	△1,066
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△5	△70
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△157	24
仕入債務の増減額 (△は減少)	△203	△111
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△115	20
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△262	138
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	495	601
その他	84	158
小計	660	450
利息及び配当金の受取額	28	32
利息の支払額	△59	△67
法人税等の支払額	△278	△44
法人税等の還付額	-	220
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>351</b>	<b>592</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△738	△1,413
無形固定資産の取得による支出	△6	△5
投資有価証券の取得による支出	△24	-
投資有価証券の売却による収入	611	-
差入保証金の回収による収入	10	1
その他	△0	△1
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△148</b>	<b>△1,418</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	64	40
長期借入れによる収入	2,600	3,100
長期借入金の返済による支出	△1,262	△1,367
配当金の支払額	△183	△182
その他	△39	△41
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,178</b>	<b>1,548</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	135	69
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,516	791
現金及び現金同等物の期首残高	11,645	10,529
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,161	11,321

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	医薬品事業				
売上高					
顧客との契約から生じる収益	15,747	436	16,184	—	16,184
その他の収益	50	2	53	—	53
外部顧客に対する売上高	15,798	439	16,237	—	16,237
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	0	6	△ 6	—
計	15,804	439	16,244	△ 6	16,237
セグメント利益又は損失(△)	183	△ 16	167	—	167

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	医薬品事業				
売上高					
顧客との契約から生じる収益	14,244	542	14,787	—	14,787
その他の収益	48	1	49	—	49
外部顧客に対する売上高	14,293	544	14,837	—	14,837
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	2	5	△ 5	—
計	14,297	546	14,843	△ 5	14,837
セグメント利益又は損失(△)	△ 355	56	△ 298	—	△ 298

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

- (5) 重要な後発事象  
該当事項はありません。